

組織現況 2024年5月31日現在

組合員数 **25,453** 人

出資金総額 **106,814**万円

一人当たりの出資額 **4,1965**円



虹のまち

とやま医療生協

2024年7月号 No.495

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8352 FAX 076-432-8031

ホームページアドレス
http://www.toyama-hcoop.com/
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com

毎月1回発行
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合



富山駅 駅中署名行動

駅中署名行動

富山駅の南北自由通路を利用して駅中署名行動を継続し一年以上が過ぎました。夏の時期は「核兵器禁止条約批准署名」を行っています。

「核兵器禁止」「戦争反対」「平和憲法を守って」といった声を上げて活動しています。ウクライナ侵攻、イスラエル・ガザ戦争等が現在も続いています。日本が戦争に参加しないためにも六月、八月に「核兵器禁止条約批准署名」を駅中で行います。平和への思いをつなげるために続けていきたいと思っています。

組織部 中土悠



6/8 富山城址公園前

国民平和大行進

六月五日に富山県朝日町をスタートし、六月十五日に無事石川にバトンを渡しました。一九五八年から続く国民平和大行進、富山の参加は地域行動約五百人、リレー参加八十八人でした。暑い日差しのもとスタンディングと行進で「原水爆禁止」を県内各地にアピールしました。

「核兵器のない平和な世界を」「日本は核兵器禁止条約に参加を」と強く訴えるとともに、その思いを八月に行われる原水爆禁止世界大会へ繋いでいきます。

富山民医連 宮腰 幸子

平和ヘトライ〜いま私たちにできること〜

駅中署名行動

国民平和大行進

紡ぐ思い、戦争体験集

ひまわり社保委員会

内視鏡

「核兵器禁止」「戦争反対」「平和憲法を守って」といった声を上げて活動しています。ウクライナ侵攻、イスラエル・ガザ戦争等が現在も続いています。日本が戦争に参加しないためにも六月、八月に「核兵器禁止条約批准署名」を駅中で行います。平和への思いをつなげるために続けていきたいと思っています。

「核兵器のない平和な世界を」「日本は核兵器禁止条約に参加を」と強く訴えるとともに、その思いを八月に行われる原水爆禁止世界大会へ繋いでいきます。

ひまわり社保委員会では戦後七十八年となり、戦争体験を話せる人が身近からどんどん少なくなっている事を危惧し戦争体験を集めることとしました。

訪問看護や訪問介護、有料老人ホームの利用者さんといった身近な方々から戦争体験を聞きました。「見上げた空が真っ赤に染まり、B29が赤とんぼの群のように見えた」「服や皮膚が焼きただれている人たちが町の方からたくさん疎開してきた」など悲痛な思いが伝わってきました。

文集をまとめた頃、戦争体験を語ってくれた利用者さんの一人が亡くなりました。その際、息子さんに御本人の話を文集にまとめたことを伝え、見てもらおうと「こんなひどい体験をしてきていたのか、知らなかった」と話されました。当時のつらい思い出を家族にも話しておられなかったことを知り、貴重な話を聞けたことにあらためて感謝しました。

ひまわり社保委員会 成田 亜矢子

今年の「父の日」は、六月十六日(第三日曜)だった。母の日は五月十二日(第二日曜)。「母の日」のプレゼントは割と届くが、「父の日」はパスとよく聞く。我が家も期待はしていないが少々気になる。最近ではジェンダー平等、夫婦別姓などいろんな動きがあつて、「家族、家庭」について考えることが多い。日本では「こどもの日」や「敬老の日」は祝日に決まっており、暦にも赤マークがある。年間十六日は国民の休日に決まっている(日曜日と重複は振替休日)▼ただ最近では「こどもの日」も、鯉のぼりや五月人形などあまり見かけない。「敬老の日」も脆弱な年金制度の下では、働かざるを得ない高齢者が増えている。「父の日、母の日」はデパートの宣伝に使われているだけか。それではと「家族の日」を検索してみた。あった。平成十九年から十一月の第三日曜日を「家族の日」、前後一週間を「家族の週間」として、子どもや家庭を社会全体で支える大切さを理解してもらおうために、内閣府が決めたところ▼せっかくなので家族に目を向けたのであればお互いが尊敬し合い、豊かに生活ができて思いやりある「家庭」の実現に力を入れて、たまには「父の日」も楽しみなものに。(ST)

ひまわり社保委員会は戦後七十八年となり、戦争体験を話せる人が身近からどんどん少なくなっている事を危惧し戦争体験を集めることとしました。

訪問看護や訪問介護、有料老人ホームの利用者さんといった身近な方々から戦争体験を聞きました。「見上げた空が真っ赤に染まり、B29が赤とんぼの群のように見えた」「服や皮膚が焼きただれている人たちが町の方からたくさん疎開してきた」など悲痛な思いが伝わってきました。

文集をまとめた頃、戦争体験を語ってくれた利用者さんの一人が亡くなりました。その際、息子さんに御本人の話を文集にまとめたことを伝え、見てもらおうと「こんなひどい体験をしてきていたのか、知らなかった」と話されました。当時のつらい思い出を家族にも話しておられなかったことを知り、貴重な話を聞けたことにあらためて感謝しました。

ひまわり社保委員会 成田 亜矢子

ひまわり社保委員会は戦後七十八年となり、戦争体験を話せる人が身近からどんどん少なくなっている事を危惧し戦争体験を集めることとしました。

訪問看護や訪問介護、有料老人ホームの利用者さんといった身近な方々から戦争体験を聞きました。「見上げた空が真っ赤に染まり、B29が赤とんぼの群のように見えた」「服や皮膚が焼きただれている人たちが町の方からたくさん疎開してきた」など悲痛な思いが伝わってきました。

文集をまとめた頃、戦争体験を語ってくれた利用者さんの一人が亡くなりました。その際、息子さんに御本人の話を文集にまとめたことを伝え、見てもらおうと「こんなひどい体験をしてきていたのか、知らなかった」と話されました。当時のつらい思い出を家族にも話しておられなかったことを知り、貴重な話を聞けたことにあらためて感謝しました。

ひまわり社保委員会 成田 亜矢子

今年の「父の日」は、六月十六日(第三日曜)だった。母の日は五月十二日(第二日曜)。「母の日」のプレゼントは割と届くが、「父の日」はパスとよく聞く。我が家も期待はしていないが少々気になる。最近ではジェンダー平等、夫婦別姓などいろんな動きがあつて、「家族、家庭」について考えることが多い。日本では「こどもの日」や「敬老の日」は祝日に決まっており、暦にも赤マークがある。年間十六日は国民の休日に決まっている(日曜日と重複は振替休日)▼ただ最近では「こどもの日」も、鯉のぼりや五月人形などあまり見かけない。「敬老の日」も脆弱な年金制度の下では、働かざるを得ない高齢者が増えている。「父の日、母の日」はデパートの宣伝に使われているだけか。それではと「家族の日」を検索してみた。あった。平成十九年から十一月の第三日曜日を「家族の日」、前後一週間を「家族の週間」として、子どもや家庭を社会全体で支える大切さを理解してもらおうために、内閣府が決めたところ▼せっかくなので家族に目を向けたのであればお互いが尊敬し合い、豊かに生活ができて思いやりある「家庭」の実現に力を入れて、たまには「父の日」も楽しみなものに。(ST)

内視鏡

今年の「父の日」は、六月十六日(第三日曜)だった。母の日は五月十二日(第二日曜)。「母の日」のプレゼントは割と届くが、「父の日」はパスとよく聞く。我が家も期待はしていないが少々気になる。最近ではジェンダー平等、夫婦別姓などいろんな動きがあつて、「家族、家庭」について考えることが多い。日本では「こどもの日」や「敬老の日」は祝日に決まっており、暦にも赤マークがある。年間十六日は国民の休日に決まっている(日曜日と重複は振替休日)▼ただ最近では「こどもの日」も、鯉のぼりや五月人形などあまり見かけない。「敬老の日」も脆弱な年金制度の下では、働かざるを得ない高齢者が増えている。「父の日、母の日」はデパートの宣伝に使われているだけか。それではと「家族の日」を検索してみた。あった。平成十九年から十一月の第三日曜日を「家族の日」、前後一週間を「家族の週間」として、子どもや家庭を社会全体で支える大切さを理解してもらおうために、内閣府が決めたところ▼せっかくなので家族に目を向けたのであればお互いが尊敬し合い、豊かに生活ができて思いやりある「家庭」の実現に力を入れて、たまには「父の日」も楽しみなものに。(ST)

第七十一回通常総代会

誰もが健康で居心地よく暮らせる まちづくりをすすめるよう

六月二十二日(土) 富山大学黒田講堂にて第七十一回通常総代会が開催され、理事、オプザーバー、職員等全体で二二二名が参加しました。二〇二三年の事業・決算報告及び二〇二四年の事業計画・収支予算案等四つの議案が提案され、可決承認されました。

今総代会では、職員・組合員が一体となって取り組んできた病院新棟建設事業の報告、コロナ禍



を経て昨年本格的に再開された地域での医療生協活動の振り返り、今年度も引き続き、富山協立病院の役割を広く地域に知らせること、世代や組合員の枠を超えた多様な参加で豊かな医療生協運動をすすめることなどが提案されました。

発言

討論では、六名の総代と病院職員からの発言がありました。要旨をご紹介します。

班会の輪を三郷に広げたい



三郷支部 中原 邦子総代

知人に思い切った声をかけて、運営委員を四人増やすことができました。「健康に対する不安」や「いつ

までも住み慣れた地域で元気に暮らしたいという願い」に応えられる場である班会を増やすこと、健康チェックや健康づくりの輪を広げていくことが支部の役割だと思っています。

地域の健康づくりを担う



となみ野支部 山崎 丸美総代 田中智恵子総代

昨年、となみ野支部では初めて地域の福祉施設イベントでの「まちかど健康チェック」を実施しました。血圧・骨密度・血管年齢、足指測定を実施し、会場の皆さんに大変好評でした。こんな活動が地域の皆さんの健康意識の高揚に役買っていると思っています。

えがおを拠点にした新しいつながりづくり



山室支部 青山 光夫総代

ショッピングセンターでのまちかど健康チェックは医療生協の活動を知らせるいい機会となっています。今年度は定期開催を話し合い、健康チェックの場で行事やえがおデイサービスの宣伝を行っていると思っています。

また、今年はいえがおミニ夏祭りを計画しています。新しい人の参加をつくっていったらと思います。

多様な参加で豊かな活動



とよた中央支部 山本 佳子総代

とやま生協「地域の居場所サロンピピ」の運営に医療生協豊田地域の運営委員が関わってきました。支部ニュース、支部運営委員会

などで、毎月のお知らせを行い、加入や増資、新班・担い手づくりにつながっています。

最近の子育て世代ともつながりができ、子育ての相談や子どもの居場所づくりなどにも取り組めたらと思います。今後ともやま生協と連携しながら、世代や組合員の枠を超えた多様な参加で豊かな活動をつくっていきたいと思います。

予算編成・資金計画への質問

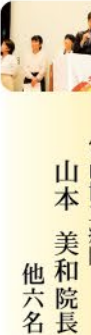


射水支部 法士 和子総代

二〇二三年度予算編成の不手際は異常な出来事だと思われま。また、今年度の予算未達成の金額が前年度に比べてあまりにも大きいことも、今後借入金返済をおこなっていきけるのかと心配になります。

また、組織は人を大事にしなければならぬと思います。職員は勿論ですが、組合員も医療生協を支えています。悩みながら活動している組合員を組合員目線で支援してください。

新棟での診療開始



富山協立病院 山本 美和院長 他六名

外来診療や検査室への動線がスムーズになったこと、病棟の療養環境が良くなったことなど、患者さんからも職員からも好評を得ています。

第71回通常総代会 班・組合員表彰

班表彰

①班長がいる ②年六回以上の開催(うち三回は健康チェックを実施) ③年間活動量の提出がある

Table with columns for Branch Name, Activity Name, Date, and Award. Lists various branches like 岩瀬, 山室, 山崎, etc., and their respective activities and award counts.

個人表彰

年間五名以上 拡大された方、 履不同、敬称略

Table listing individual award recipients with columns for Name, Branch, and Award Count. Includes names like 萩浦白野, 奥田中, etc.



第71回 通常総代会第1号議案(イ)

2023年度 活動のまとめ

2024年6月22日(土)

2023年度の
スローガン

誰もが健康で ～地域に出かけ～

1 富山協立病院新棟建設事業に引き続き取り組み、 生協を強く大きくします

2022年11月に着工した富山協立病院新棟建設は、昨年12月に新棟が完成し、12月27日に建物引き渡しを受けました。2月4日には内覧会を開催し、組合員160人が参加し、新棟完成を喜び合いました。3月4日から新病院での診療を開始しました。また、昨年3月30日より、新棟建設を知らせることを目的に、協立病院周辺地域全戸訪問を組合員、職員共同で取り組んできました。これまで8,000件訪問を目標としてきましたが、現時点で2,509件の訪問を実施しました。参加した組合員、職員は総勢339人です。その中では、多くの期待の声が寄せられています。出資増資目標は純増1億4,000万円を目標に、2021年4月から取り組んできました。これまで増資2億7,845万円、純増8,530万円を達成しました。2022年度、2023年度はそれぞれ増資額が1億円を超えました。新棟建設事業完成までに皆さんとこの目標を達成したいと思います。新棟建設は2024年11月まで続きます。病院を知ってもらい、利用してもらい、医療生協を広げる視点で組合員、職員の協力で最後までやり切りましょう。



3 「総合力と 持続可能

富山診療所では、「
わり、140件近くの在
催し大変好評でした。
ではデイサービス利用
サービス内容の見直し
は至っていません。ば
医療処置が必要な方
と団結で切り開いてい

2 健康づくり、まちづくりをすすめ、 安心のネットワークをつくりま

2023年度はコロナ禍を経て、医療生協運動が本格的に再開しました。パークゴルフ大会、新春のつどい、久しぶりの配布者交流集会などが4年ぶりに開催されました。これまで控えてきた、組合員が密になって楽しみ、語り合う活動を再開できた1年でした。



各地で行われた健康チェックは2,000回を超え、新たな出会いやつながりが出来ました。イベント会場や地域の文化祭、商業施設、他団体との協力がありました。富山市北代緑地公園での健康チェックなど、新しい場所での健康チェックも模索され、健康チェックから知り合った方の、レクリエーションへの参加、加入、増資もありました。

また、10年ぶりに生協学校を開催し、医療生協がめざす健康づくりや、班会の意義について深めることができました。健康づくり係交流会や健康講座では「すこしおチャレンジ」が取り上げられました。様々な班会が取り組まれ、1,600回を超える班会が開催されました。上市支部での新たな居場所づくり、事業所を使つての居場所再開もありました。

コロナ禍の影響で、つながりが希薄になった地域コミュニティの中で、医療生協の様々な取り組みが求められていることを実感した一年でした。

5 幅広い連

平和の取り組みでは
取り組まれている富南
部合同の平和のつどい
本婦人の会、年金者組
いが取り組まれました
職員研修や職員による
組合員が自らの戦争体験
取り組みでした。

まちづくり委員会は今
富山駅構内で署名宣伝
までに、憲法
改悪反対、被
爆者署名、保
険証廃止取り
消しを求める
署名などに取
り組みまし
た。

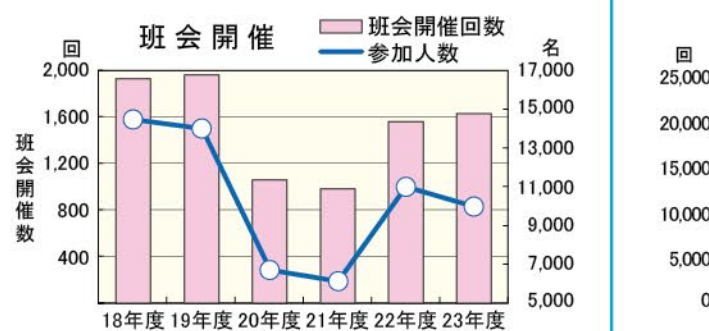
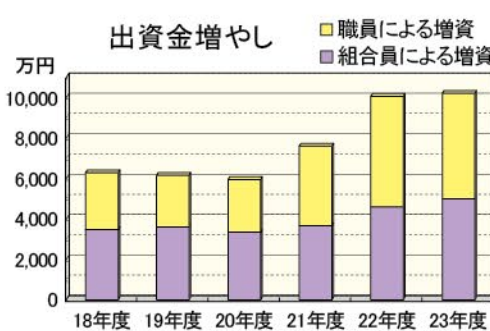
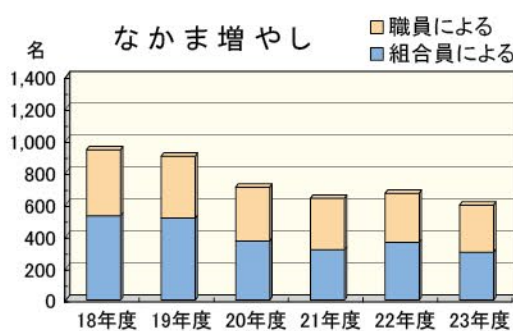


【別表】

●たすけっとクラブの活動

	2023年度	2022年度
利用回数	4,134回	4,260回
新規利用	50人	45人
新協力者	22人	21人
生協新加入	15人	21人

2023年度の活動状況



よく暮らせるまちづくりをすすめよう

らい、多様な参加で組合員が主人公の事業と運動をともにつくろう～

を組合員、協を強く大きくします

く地域に知らせ、利用してもらう活動を組合員を中心として医療生協運動を展開します。



や組合員の枠を超えた多様な参加で、ります

る視点で組合員、職員の共同で最後までやり切ります。

- 病院周辺地域に引き続き「新棟お知らせ」行動をおこない、新棟を知らせるとともに利用につなげます。

②地域まるごと健康づくり

- 健康ウォーキング、フレイル・オーラルフレイル予防（シルバーリハビリ、脳トレ、あいうべ体操等）、健康チャレンジ等、医療

生協の健康づくり活動を広めます。

- すこしお「減塩」に具体的な目標を持ち、成果が見える取り組みをすすめます。
- 班会など医療生協運動に参加することが、健康に与える効果を意識して取り組みます。
- まちかど健康チェックを大いに取り組み、行政や他団体との共同も追求します。

2024年度 3課題目標

	2024年度目標	2023年度実績	備考
なかま増やし	1,000人	594人	26,000人の組織へ回復めざす（5年連続組合員数期首割れからの脱却）
増資	1億2,000万円	1億1,877万円	新棟建設資金純増1億4,000万円の目標達成をめざす
班会	2,000回	1,626回	コロナ前までの水準へ回復する

護活動をすすめ、



みを中心に、在宅医療、透析医療、看護小規模多機能型居宅介護など特徴ある医療・介護活動の推進、選ばれる事業所づくりをすすめます。

- 医療生協ならではの健診事業を提案し、組合員の健診受診を大いにすすめます。

③経営改善をすすめ、足腰の強い経営づくり

- 新棟建設事業を成功させるためにも、資金上も安定的に継続

していくための必要利益確保にこだわり、具体的な取り組みを明確にして、経営改善をすすめます。

- 事業所独立会計制度の確立をすすめます。
- 資金確保の視点から増出資目標を明確にし、その達成を目指します。また、年齢別出資状況を把握し、高齢組合員の法定脱退に備えた対策と対応をすすめます。

4 医療福祉生協の理念を実践するひとづくりをすすめ、ともに学び合います

- ①「みんなで学ぶ医療福祉生協のいのちの章典」を活用して、「いのちの章典」について組合員、職員で再確認します。
- ②「comcom」、「いつでも元気」、「虹のネットワーク」、「みんなで学ぶ医療福祉生協」などを活用して活動をすすめます。
- ③医療福祉生協の理念や事業所の魅力を発信することで、医師をはじめとした医療・介護従事者の採用につなげ、計画的に養成していきます。
- ④組合員の「いきがい」「やりがい」を大切にし、機関紙配付や活動に参加する、地域の担い手づくりをすすめます。



5 幅広い連携で平和で公正な社会づくりをすすめます

- ①能登半島地震被災地の復興、被災者への支援を息長く続けます。
- ②気候危機問題、エネルギー問題、私たちの生活スタイルや経済のあり方について、SDGsの視点から考え、具体的にできることから行動します。
- ③日本国憲法を学び、軍備拡大や基地問題にも目を向け、改憲の動きを阻止するために活動します。
- ④「現行の健康保険証」廃止中止を求める行動をはじめ社会保障の改善のため声を上げます。
- ⑤交通弱者への自治体による改善対応を求めます。
- ⑥協同組合間をはじめ他団体との協力を強め、フードドライブ、子ども食堂、等に取り組みます。
- ⑦ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、イスラエルによるガザ攻撃即時中止を求める抗議行動をはじめ、世界の平和と秩序、安全を守るために声を上げていきます。

第71回 通常総代会第2号議案(イ)



医療福祉生協連

2024年度の活動のすすめ方

スローガン

誰もが健康で居心地 ～医療生協をたくさんの人に知っても

2024年度 わたしたちを取り巻く情勢

- ①経済、雇用情勢の悪化、円安の影響による物価高騰などの影響で貧困と格差の拡大に歯止めがかかっていません。高齢者や非正規労働者をはじめとする多くの国民のくらしはさらに厳しくなることが予想されます。
- ②現行の健康保険証の廃止など社会保障費抑制政策がますます進められようとしています。
- ③ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、パレスチナ・イスラエルの武力衝突はいまだ終息の見込みが立たず、核兵器禁止条約に逆行する核威嚇など国際社会は緊張と不安の中にあります。
- ④「令和6年能登半島地震」では、住み慣れた土地に戻るための住まいの確保や生活環境の改善など、生活再建に向けた速やかで息の長い支援が求められています。合わせて、「防災のまちづくり」の取り組みも必要です。

■ 総代会後の主な組合員活動

7月	22: 班会学校 (仮称)
8月	原水禁世界大会
9月	28-29: 日本母親大会 (in和歌山)
	29-30: 共同組織活動交流集会 (in岡山)
10月	WHO世界と歩こうウォーキング
11月	健康講座
1月	くらしの学校
2月	虹のバレンタイン行動
3月	組合員のつどい

虹の出会い月

生協学校



1 富山協立病院新棟建設事業 職員の協同で成功させ、生

3月に新病院での診療を開始した富山協立病院の果たす役割を、広員と職員で取り組みます。また、医療生協の新たな拠点とし、協立病院

2 健康づくり、まちづくり、世代 豊かな医療生協をともにつく

- ①安心のネットワークを広げ、くらしの助け合いの輪を広げる
 - ゆるやかなつながりとして、居場所づくり、班会、おためし班会に取り組みます。
 - 「くらしの困った」に気づき・寄り添い・解決するため、医療生協運動の様々な場面で声かけを強化し、組合員、職員の共同で解決をすすめます。
 - 組合員、地域の要求、要望を自治体へ届けます。
 - 支え合い活動として「たすけつとクラブ」をさらに発展させ、その活動を通じて、医療生協の支部や班、担い手づくりをすすめるとともに、医療生協の医療・介護事業と一体に生活を支えます。
 - 防災まちづくりをすすめるため、

- まずは自らの町の防災対策、いざという時の備え、行動を知ることからはじめます。
- 「誰もが居心地よく暮らせるまち」をつくっていくために、「ゆるやかなつながり」を広げ、なかま増やしや担い手づくりにつなげます。
- ホームページや機関紙内容等の見直しをすすめ、医療生協活動の広報活動を充実します。
- SNSを活用した組合員同士の交流を広げます。
- 事業と運動を支えるにふさわしい組織目標を掲げて取り組みます。特に、出資増資目標は2021年4月から取り組んでいる純増1億4,000万円の目標を、病院を知ってもらい、利用してもらい、医療生協を広げ

3 「総合力と連携」で医療・介護 持続可能な事業をつくりま

- ①求められる役割を果たす事業
 - 組合員や地域住民に医療生協があつて良かったと思われるサービスを提供し、法人内連携を更に進めるとともに、他事業所とも連携し「総合力と連携」を発揮して積極的な役割を果たします。
 - 2024年度診療報酬・介護報酬同時改定、「医療福祉生協の2030年ビジョン」も踏まえ、今後の事業の在り方や施設更

- 新を検討し中長期事業戦略、中長期経営計画づくりをすすめます。
- ②質の高い医療・介護サービスの提供
 - 感染予防対策、安全対策を徹底し、安全で質の高い医療・介護サービスの提供をおこないます。
 - 地域のかかりつけ医、在宅医療を支援する医療・介護活動、健康づくりを支援する取り組

居心地よく暮らせるまちづくりをすすめよう でかける つながる 安心を高める」とりくみを広げる～

連携で医療・介護活動をすすめ、 な事業をつくりま

「まず診る・相談にのる」を合言葉に、医師をはじめスタッフ全員が在宅診療に関与しています。また、組合員と協同で「在宅医療おしゃべり広場」を開き、協立病院でも「まず診る・相談にのる」の取り組みが始まっています。介護部門者増を目標に、お出かけレクリエーションや利用者自らが手を動かすクラフトなどや、新規利用者受け入れ体制の見直しなど改善を進めていますが、目標達成にむかふらデイサービスでは他の事業所では受け入れが難しい、重度の認知症の方やの受け入れを自分たちの役割として行っています。経営的な厳しさを職員の工夫をします。

携で平和で公正な社会づくりをすすめます

、10年以上にわたって、南部、堀川南太田3支や、とよた4支部、新日合合同での平和のつど。また、今年度は様々な平和の取り組みで、組合を語ったことも重要な。今年度から2カ月に一度、行動を行いました。これ

楽しく意義のある取り組みだと毎回参加する方もいました。その他、組合員の要求をもとに富山市への請願行動、保険証廃止取り消しを求める富山県議会要請行動にも参加しました。

今年度のくらしの学校では「海の中から地球が見える」と題して環境活動家の武本匡弘氏に講演をいただきました。「良い話を聞いた」で終わらせず、来年度具体的な目標として環境問題に取り組みたいと思います。

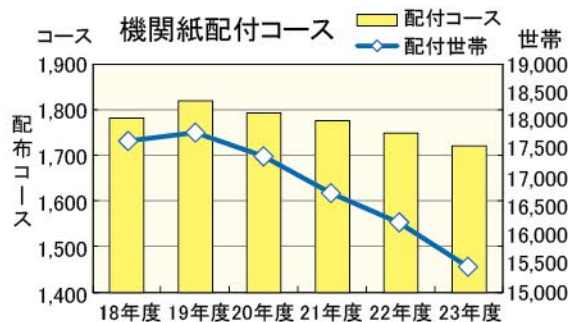
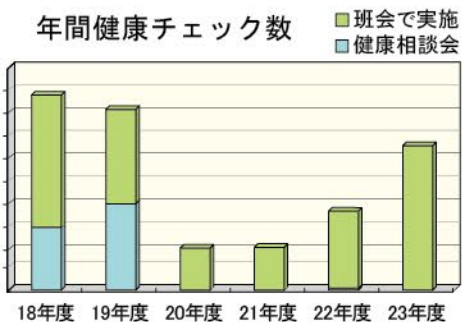
最後に、1月1日に発生した能登半島地震では多くの人命が失われ今も避難を余儀なくされる人がたくさんいます。富山医療生協として組合員、職員からの義援金を被災自治体へ送るとともに、石川健康友の会との共同で友の会会員訪問にも取り組みました。また、県内でも多くの被害があり、氷見市の組合員に対し安否確認電話にも取り組みました。引き続き、能登半島地震の復興、被災者への支援を息長く続けていきます。



●組織&その他の課題到達 (2023年度)

課題	実績	目標	前年
なかま増やし(人)	594	1,200	669
出資金(万円)	10,187	13,000	10,069
増資人数	3,141	5,000	3,164
班会開催数	1,626	2,000	1,559
班会開催班	161	285	166
健康チャレンジャー終了者	615	500	830
通信教育	108	200	106

課題	実績	目標	前年
新班づくり(含む再開)	14	76	21
支部設立・分割	0	2	0
運営委員・サポーター	281	380	281
班会参加者数	9,991	-	10,992
新規配付コース	29	100	37
健康チェック数	16,135	20,000	8,837



4 医療福祉生協の 理念を实践する 人づくりをすすめ、 ともに学びあいます

生協学校で改めて班活動の意義を学びあい、虹のまち配布協力者やたすけっとクラブ協力者に新たに多くの組合員が加わりました。また、そのつながりから新支部運営委員も誕生しています。

今年度は富山医療生協に新たに二人の医師を迎えることができました。これは地域の班会に医学生を迎える、班会で医師をはじめとする医療専門職が組合員と交流するなど、日ごろの組合員と職員の共同の取り組みの成果です。今年度は外部医師による組合員を対象としたヨガ教室の取り組み、富山大学長期滞在型プライマリケア実習参加学生が講師として班会に参加するなど、医師・医学生と組合員双方向の学び合いがあったことも特徴でした。

引き続き、医療生協運動の担い手、医療事業、介護事業の担い手を組合員、職員の共同で育てていきたいと思ひます。

2023年度活動のまとめ

- 4月 WHO世界保健デー (中止)
- 5月 13: 地区別総代会議 (4会場)
- 6月 24: 第70回通常総代会 (富山大学 黒田講堂 189名)
- 7月 22: 新棟建設記念イベント (160名)
- 9月 16: 生協学校 (85名)
- 28: 健康づくり係交流会 (37名)
- 30: 病院建設お知らせ一斉行動 (45名)
- WHOウォーキング (30支部・413名)
- 10月 29: 富山診療所健康まつり (「富山診療所おしゃべりひろば」65名)
- 11月 4: 月間ジャンプ集会 (73名)
- 24: 健康講座 (34名)
- 1月 20: ぐらしの学校 (98名)
- 3月 9: 組合員のつどい (110名)

貸借対照表

2024年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	期末残高	負債及び資本の部	期末残高
I. 流動資産	1,478,118,653	III. 流動負債	481,008,848
現金・預金	901,715,508	買掛金	165,648,264
事業未収金	544,120,048	未払金	19,762,767
未収金	1,747,479	短期借入金	0
棚卸資産	17,163,980	1年以内返済長期借入金	0
前払費用	16,363,390	短期リース債務	0
立替金	186,200	預り金	13,757,095
仮払金	22,048	未払費用	0
繰延税金資産	0	前受収益	27,440,000
仮払消費税	0	賞与引当金	217,405,222
貸倒引当金	△3,200,000	未払法人税等	2,680,500
		未払消費税	0
		仮受金	34,315,000
II. 固定資産	4,466,531,649	IV. 固定負債	3,522,929,952
(1)有形固定資産	4,041,014,579	長期借入金	2,816,000,000
1.建物	3,324,453,943	長期リース債務	0
減価償却累計額	△1,431,843,577	退職給付引当金	697,626,911
2.建物付属設備	2,685,468,406	役員退職慰労引当金	8,523,041
減価償却累計額	△1,597,707,187	有料老人ホーム敷金	780,000
3.構築物	200,441,539		
減価償却累計額	△188,522,864		
4.医療用器械備品	930,508,380		
減価償却累計額	△574,155,163		
5.その他器械器具備品	369,173,113		
減価償却累計額	△318,674,047		
6.車両運搬具	0		
減価償却累計額	0		
7.リース資産	151,205,760		
減価償却累計額	△151,205,760		
8.土地	556,706,591		
9.建設仮勘定	85,165,445		
(2)無形固定資産	50,142,712		
借地権	9,710,428		
ソフトウェア	40,432,284		
(3)その他固定資産	375,374,358		
関係団体出資金	6,565,000		
敷金保証金	11,077,731		
繰延消費税	26,248,538		
前払税金資産	100,000,000		
保険積立金	217,423,089		
奨学金	14,060,000		
資産の部合計	5,944,650,302	負債及び資本の部合計	5,944,650,302

監査報告書

私たち監事は、2023年4月1日から2024年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通・情報の交換を図るほか、監査方針等に従い、理事・職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めました。理事会その他重要な会議に出席し、日常監査を継続しました。上半期監査において、有料老人ホームの閉所に係る率直な意見を述べ、富山協立病院の新棟建設に係る進捗状況を踏まえ、建設費用の確保・自己資金の確保・事業所独立会計の体制確立等に向けた監査所見を表明しました。さらに、2024年度病院予算の編成過程を監査し、予算が真に実効性のある経営の行動指針となるよう監査所見を述べ、法人全体の予算案が前年度の轍を踏まぬよう適正に編成し提案されることを求めました。このほか、経営委員会の開催を求め、上半期監査で指摘した事項の改善に向けた議論の促進を図りました。監事会は、ほぼ3か月毎に開催して継続する課題の検討と改善等の実現に向け協議しました。

また、重要な決裁書類等を閲覧し、本部等において業務及び財産の状況を調査いたしました。当事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）及びその附属明細書について検討いたしました。

なお、「5類感染症」に緩和されたもとで、新型コロナに対処しながら、大変困難な中で職員等の奮闘により、医療・福祉事業を守り抜いている姿に、心から敬意を表します。

2. 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算関係書類（剰余金処分案を除く）及び附属明細書の監査結果

決算関係書類（剰余金処分案を除く）及び附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 剰余金処分案の監査結果

剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

3. 監事所見

是正されたとはいえ、2023年度予算（案）等の内容に過誤が含まれていた点は大変遺憾です。事務体制の不備につき、早急な改善を強く要望します。その他の監事所見は、別紙のとおりです。今後、富山協立病院の新棟建設後の事業展開が、現状を踏まえた事業計画の確立を経て、本格的かつ成功裏に進められるよう期待します。

2024年5月28日 富山医療生活協同組合 監事 藤田 康雄 上田 由美子 中村 弘光

2023年度決算報告

《損益計算書》

自2023年4月1日～
至2024年3月31日 (単位:円)

《事業収入》	3,389,039,340
医業収益	2,552,153,922
入院収益	1,411,551,246
外来通院収益	387,549,802
外来透析収益	305,072,359
在宅訪問収益	320,551,501
健診活動収益	99,170,143
予防接種収益	24,182,059
その他の医業収益	6,817,361
医療保険査定減	△2,740,549
介護収益	808,259,437
訪問看護	86,462,793
訪問介護	88,686,833
訪問リハビリ	3,239,731
居宅療養管理指導	24,674,378
通所介護	296,397,808
通所リハビリ	58,398,728
看護小規模多機能	100,100,165
居宅介護支援	118,388,567
包括支援センター	27,223,124
その他の介護収益	4,693,085
介護保険査定等減	△5,775
その他の事業収益	28,625,981
有料老人ホーム	19,349,640
保育料	3,510,749
保育補助金	1,455,780
福祉活動収益	4,233,448
その他事業収益	76,364
《事業費用》	3,464,692,899
医療材料費	283,044,429
医薬品費	124,819,240
診療材料費	144,162,695
給食材料費	14,062,494
一般管理費	3,181,648,470
人件費	2,197,859,072
委託費	266,106,057
経費	492,212,772
減価償却費	115,581,150
控除対象外消費税	109,889,419
《事業利益》	△75,653,559
【事業外収入】	51,104,433
受取利息	36,527
経費補助金	17,687,428
雑収入	33,380,478
【事業外費用】	14,596,719
支払利息	13,191,018
診療費減免	345,440
雑損失	1,060,261
《経常利益》	△39,145,845
【特別利益】	5,469,490
器械備品補助金収入	2,498,000
その他の特別利益	2,971,490
【特別損失】	236,342,067
固定資産除却損	6,320,745
その他の特別損失	230,021,322
《税引前当期純利益》	△270,018,422
【法人税等】	2,680,500
《当期純利益》	△272,698,922
【前期繰越利益】	16,168,424
《当期末処分利益》	△256,530,498

《剰余金処分》 (単位:円)

I. 期末処分損失金	△256,530,498
II. 損失金処理額	
病院新棟建設積立金取崩額	359,500,000
剰余金処分額	102,969,502
III. 剰余金処分額	
1. 法定準備金	0
2. 医療福祉等事業積立金	102,800,000
(病院新棟建設積立金)	(102,800,000)
合計	102,800,000
IV. 次期繰越剰余金	169,502

注記 1. 今期は当期利益がマイナスとなったため損失金として処理します。その主たる要因が、病院新棟建設にもなる費用発生となっていることから、病院新棟建設積立金を取崩して処理します。いったん359,500,000円全額を取崩し、残分のうち102,800,000円を新たに病院新棟建設積立金として処理します。その上で、残額である169,502円を次期繰越剰余金とします。

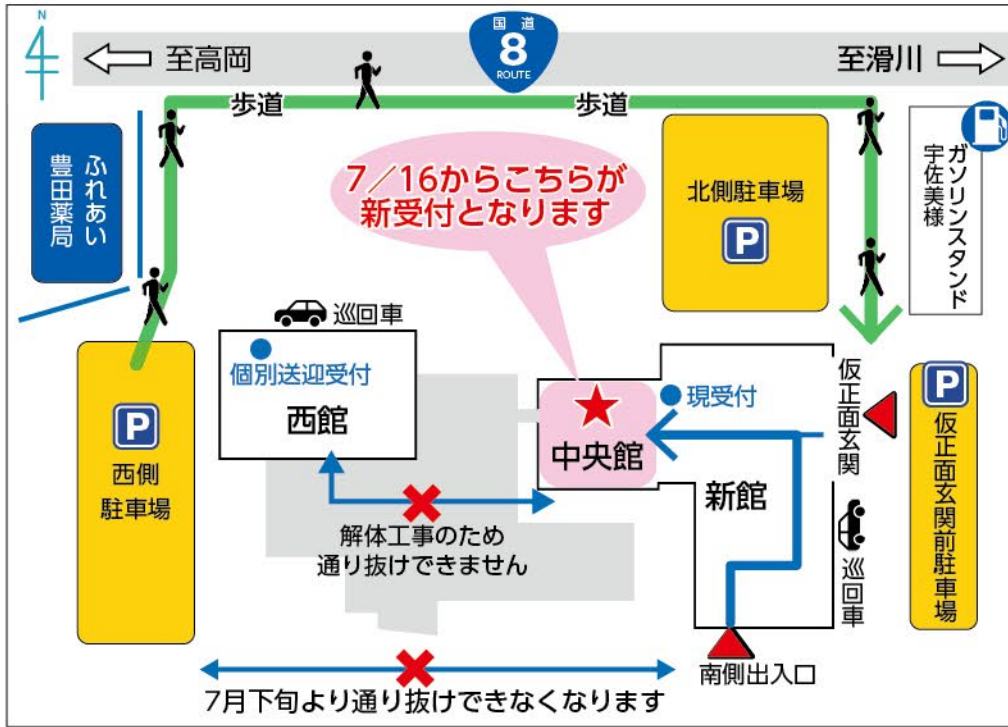
2. 今期は、法定準備金への積立は行いません。

3. 次期繰越剰余金は、教育事業等繰越金です。

《2024年度 予算》

自2024年4月1日
至2025年3月31日 (単位:円)

I. 事業収益	3,493,167,460
医業収益	2,656,635,967
介護収益	825,546,393
その他事業収益	10,985,100
II. 事業費用	3,676,878,957
医療材料費	301,878,076
一般管理費	3,375,000,881
III. 事業利益	△183,711,497
【事業外収益】	23,913,997
【事業外費用】	11,964,737
IV. 経常利益	△171,762,237
【特別利益】	189,975,000
【特別損失】	596,486,587
V. 税引前当期純利益	△578,273,824
当期純利益	△578,273,824



ご案内 病院改修工事のご利用について

7月16日(火)より左図中の中央館の運用を開始いたします。それに伴い旧館の解体工事を順次進めて参りますので、皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解、ご協力の程よろしくお願いたします。

- 外来受付とリハビリ室が中央館に移ります
- 西館から新館への通り抜けができなくなります
- 南側道路の通行ができなくなります
- 西側駐車場から病院へは国道8号線沿の歩道を通行していただくこととなります
予めご了承ください
- 病院内へはこれまで通り新館の東側仮正面玄関・南側出入口からお入りください
- 巡回車もこれまで通り、運行いたしますのでご利用ください



6/16 海岸クリーン 作戦実施報告

	参加数	回収ゴミ
岩瀬浜海岸	373名	780kg
六渡寺海岸	220名	480kg

今年も富山県生協連主催の海岸クリーン作戦が開催されました。組合員さん十五名に参加いただきました。三十回目となった今回は回収量のクイズもありました。流木の多かった海岸も綺麗になりました。今後も継続して活動していきます。

祭 えがおミニ夏まつり

日時 7月20日(土) 10:00~13:00
場所 えがお交流スペース&駐車場
縁日 | 朝どれ野菜・かき氷・わたがしなど
小物づくりコーナー | 木エコーナー

まちかど健康チェック
★ファミリー温泉 ひらきの湯 7/27(土) 13:30~16:00
★水橋ミュージズ 8/7(水) 10:00~11:00
どなたでも測定できます!お待ちしております!

病院まつり

日時 7月28日(日) 10:00~12:00
場所 富山協立病院 新棟にて
*ミニ縁日 かき氷・わたがしなど
*フロカメラマンによる撮影会 (1shot 500円) 子供用ドレスの貸し出しもあります
*夏休み 子どものいのちの病院探検隊!
◎1グループ 子ども5名×4グループ(小学生対象) (計20名定員) 保護者様も一緒に回れます
◎検査科・放射線科・リハビリ科・外来を探検します
ご希望の方はお申し込みをお願いします
詳細をお伝えいたします

お知らせいろいろ

上記のお問い合わせ：組織部 ☎076-441-8351

無料法律相談のご案内

西山貞義弁護士 (富山中央法律事務所)

7月18日(木) 時間 午後2時~4時
8月21日(水)
9月19日(木) 予約してください

◎場所及び申し込み 富山協立病院 地域連携室 ☎076-444-5708

富山診療所：診療体制変更のご案内

2024年7月1日~

午前	月	火	水	木	金	土
内科 9時~12時	与島明美	与島明美	斉藤隆義	与島明美	与島明美	与島明美 黒田昌弘 (隔週交代)
午後	月	火	水	木	金	
内科 14時30分~16時30分	与島明美			斉藤隆義		

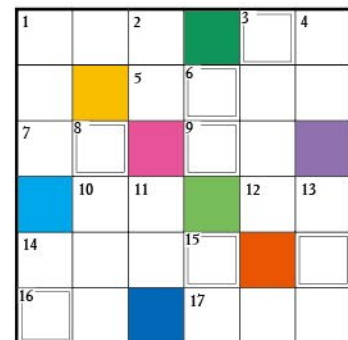
※火水金は13時30分~16時まで往診のため外来は休診です
【お問合せ】 富山診療所 ☎076-420-0367

宮坂麻由子医師による子宮がん検診とヨガ教室のご案内

子宮がん検診
日付 8月9日(金) 時間 13:30~15:30 定員 20名
【申し込み先】 富山協立病院 健康支援センター ☎076-444-5684

椅子ヨガ教室
日付 8月9日(金) 時間 1部10:00~10:45 2部11:00~11:45
場所 文苑堂 富山豊田店2階多目的室 (富山市豊田町2-8-14)
定員 各部12名 予約制
当日は動きやすい服装でタオル、水分をご持参下さい
【申し込み先】 富山医療生協 組織部 ☎076-441-8351

転居先を必ず連絡して下さい。住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協本部まで連絡下さい。



- ★よしのカギ★
- ① 踊る——に見る——
 - ② 個人の感情。—— 挟む
 - ③ 米国の通貨単位
 - ④ の東西を問わず
 - ⑤ 夫の対
 - ⑥ 髪をすく道具
 - ⑦ 二者——
 - ⑧ 接吻
 - ⑨ 神出——
 - ⑩ 壺。——に打たれる
 - ⑪ とスッポン
 - ⑫ 布団の敷布
 - ⑬ 二の——を演じる
 - ⑭ 外見、容貌
 - ⑮ はじめ。——の口
 - ⑯ 雨の多いこと
 - ⑰ 病気の苦しみ
 - ⑱ えとの第二
 - ⑳ 危機を脱し——する

【問題】 カギを解き二重枠の文字を並べてできる言葉は何ですか?
★たてのカギ★

【五月号の当選者10名】 敬称略
渡辺 敬子(富山市長江新町)
奥 修一(富山市水橋昭和町)
天野 行雄(富山市田刈屋)
有生 治男(富山市犬島)
野田 治(富山市千原崎)
幅口三枝子(富山市松若町)
柳澤真美子(富山市高島町)
田之下雅子(富山市千歳町)
菅谷 睦子(高岡市上牧野)
高野美智子(富山市西山王町)

※賞品の発送は月末になります

シヨクブツエン (植物園)

ブン	シ	シ	キ
レ	カ	キ	ヨ
イ	カ	ト	ク
タ	テ	マ	エ
テ	ン	ト	シ

応募 87通 正解 87通

【あて先】 千九三二一八五〇一富山市 豊田町一八八 富山医療生協「虹のまち」パズル係

【賞品】 正解者の中から十名の方に五百円分の図書カードを贈呈

【しめきり】 七月末日の消印有効

【応募方法】 パズルの解答住所・氏名・年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見ご要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(一面右上に記載)の「お問合せ」メールにてご応募下さい。

尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承下さい。

